

<MR認定試験対策用問題の作成>について

テキストの内容を網羅し、テキストを読み直しているのと同様の問題を作成！
テキストの予習・復習に最適！

例)テキスト本文 疾病と治療(基礎):P2より

①ヒトの身体を構成する成分は、その機能や大きさを目安として、個体・器官・組織・細胞などに区分される。②生物としての基本単位は細胞であるが、③細胞が集まって組織をつくり、何種類かの組織が器官を形づくる。④さらに器官はその機能ごとに器官系(呼吸器系・消化器系など)を構成し個体としての生物を形成する(図1-1)。一方、⑤細胞はさまざまな構造(細胞膜・細胞小器官・核など)でできており……………



問題

- ① (正誤) ヒトの身体を構成する成分は、個体・器官・組織・細胞などに区分される。
コメント:機能や大きさを目安として区分される
- ② (3択) 生物としての基本単位は()である。 1:核 2:細胞 3:細胞小器官
コメント:大きさは数 μm ~100 μm
- ③ (3択) ()は器官を形づくる細胞の集合体である。 1:組織 2:細胞 3:分子
コメント:分子は生物の機能的最小単位
- ④ (正誤) 器官はその機能ごとに器官系を構成し、個体としての生物を形成する。
コメント:器官は数 cm ~数十 cm 器官系は重さ数 kg ~数十 kg
- ⑤ (正誤) 細胞は細胞膜・細胞小器官・核などでできている。
コメント:いずれも分子からなる

＜MR認定試験対策用問題数＞

テキスト	正誤・3択	5択	計
テキストⅠ	1,297	99	1,396
テキストⅡ(基礎)	1,543	68	1,611
テキストⅡ(臨床)	1,177	78	1,255
テキストⅢ	1,201	137	1,338
計	5,218	382	5,600

【Web版】	デジタル問題集	拡張機能＜模試＞	各種機能＋問題
	(¥500,000)	(¥20,000／人)	
【Excel版】	正誤・3択 (¥500,000)	5択 (¥300,000)	問題のみ提供